



中央ウェイ

5月号

安心安全な日常生活を取り戻すために

副校長 姫野 滋子

新年度が始まり、もうすぐ1か月が経とうとしています。初夏のような陽気の日も寒の戻りもある日々ですが、半袖1枚で元気に動き回っている生徒もおり、明るい新学期が始まっています。

毎回新型コロナウイルス感染症関係の話題となり恐縮ですが、現在の状況を少しお伝えします。

4月21日現在、東京都には緊急事態宣言やまん延防止措置期間などは発令されておらず、日々の感染者数は高止まりをしてはいるものの、先週よりは減少しているなどの報道が続いています。

生徒の皆さん、御家庭の御努力、御協力により、本校でも、新年度に入ってから感染者数は非常に少なく、校内での学校関係者同士の感染の発生は起きておりません。

そのような状況で、本校は今年度、登校時刻を平常時に戻し、朝学びも開始いたしました。食堂の座席数の関係で、給食と昼休みの時間は、学部ですらしておりますが、それ以外は平常に近い形の時程に戻しております。早くなった登校時刻にまだ慣れておらず、遅れてしまう生徒も時々いますが、8時15分の登校時刻には大勢の生徒が玄関前に並び、密にならないよう静かに検温の時間を待っています。学校に早く来て、友達と関わりたいのだなあと感じます。

昨年度は行えなかった校外行事や宿泊行事の実施する予定で、保護者の方に来校していただいていた授業参観や保護者会等もできる限り行う予定です。

しかし、都内では校内でクラスターが起きている学校もあり、教育活動においてはまだまだ制約があるのも事実です。東京都教育委員会は、校外学習や宿泊行事、部活動の大会前後でのPCR検査の実施を推奨しており、該当する学年や部活には、検査実施のお願いをしているところです。

先日お知らせしました通り、今後、様々な教育活動でPCR検査を実施いたします。皆様には検査の実施について、御理解くださいますよう、改めてお願い申し上げます。

また、教職員もこの2年間、校外での活動をほとんど行っておらず、若手の教員など、宿泊行事の引率を経験していない者もおります。様々な行事や教育活動を行うにあたっては、PCR検査実施や消毒の徹底、活動の検証等を丁寧に行い、感染症だけでなく、けがなどの事故も起こさないよう、万全の注意を払って計画を進めてまいります。御不明、御不安な点等おありでしたら、学校までお問い合わせください。

さて、ここで一つ、今年度の本校で実施する取り組みについてお知らせいたします。

これまで、本校では、学校の予算でカウンセラーを任用しておりました。それとは別に、令和4年度からは東京都の「都立特別支援学校へのスクールカウンセラー配置モデル事業」が開始され、本校にもカウンセラーが配置されることになりました。東京都教育委員会が、ろう学校でスクールカウンセラーとして専門性の高い業務のできる人材を任用し、各校への配置を決定いたしました。

本校には手話でのコミュニケーションも堪能で、スクールカウンセラーとしての経験も豊富な、賀屋祥子さんが勤務することになりました。毎週1回、年間38回の勤務となります。

詳細は別途お知らせしますが、思春期の様々な悩みを抱えた本校の生徒が、必要に応じて手話も交えて相談できる体制を整備してまいります。よろしく願いいたします。